



くまむら



広報



大勢の参拝者でにぎあう柴神さん祭り

～淋地区 柴立姫神社～

4月17日、淋地区の柴立姫神社において大祭が行われました。
柴神さんの名前で親しまれ、子宝、婦人病、腰の病、安産の神として知られていますが、大祭日当日は、午前10時から神事が行われ、4月らしい陽気のなか、地元を始め県内外から大勢の参拝者が訪れていました。

参拝者には地元の方から、お茶や煮しめなどがふるまわれ、近くでは特産品の販売も行われました。



2010

4

APRIL

No.209

発行日／平成22年4月26日
発行／球磨村役場 編集／総務企画課
〒869-6401 熊本県球磨郡球磨村大字渡丙1730

TEL 0966 - 32 - 1111
FAX 0966 - 32 - 1230
<http://www.kumamura.com>

『安全で快適な暮らしの環境づくり』

『やすらぎと思いやりの地域社会づくり』

『豊かで活力に満ちた産業づくり』

『明日を拓く人づくり』

『元氣なくまむら』へ 柳詰恒雄村長 施政方針を述べる

はじめに

私は、平成十四年九月に村長に就任させていただき、以来今年で八年目を迎えております。

この間多くの村民の皆様のご信託をいただき、球磨村の舵取り役を担ってまいりましたが、それぞれの地域がこれまで培ってきた歴史と文化を尊重しながら、「球磨村振興計画」の基本理念であります「安全で快適な暮らしの環境づくり」・「豊かで活力に満ちた産業づくり」・「やすらぎと思いやりの地域社会づくり」・「明日を拓く人づくり」という大きなテーマを、村民皆様の生活に反映させるために各種施策を推進し、その実現に努めてまいりました。

さて、新しい民主党政権の誕生により、国は、「平成二十二年度予算編成の方針」において、これまでの概算要求基準を廃止して、マニフェ

ストに従い、「コンクリートから人へ」という理念のもとに、新規施策を実現するために、すべての予算を組み替え、ゼロベースで厳しく優先順位の見直しを行うこととしており、地方財政対策や国庫補助事業の取り扱いなどが従来と大きく異なってくる事が予想されます。

本村の財政状況は、これまでの国の補助制度から交付税措置へのいわゆる一般財源化による特定財源の減少、また、景気の落ち込み等により自主財源である税収等の増加がほとんど期待できない状況でもあり、一方で社会保障関係経費が制度改正等の影響を受けて依然として増加の一途をたどり、これまで以上に厳しい効率的な財政運営が求められています。

ただ、国においては平成二十二年度地方財政計画の中で、三位一体の改革に伴う交

付税削減の影響が大きかったことや地方税の減少に配慮して、総額一兆一千億円の地方交付税の増額を盛り込む計画であり、幾分の伸びは期待できるのではないかと考えております。



施政方針を述べる柳詰村長

主要施策

次に、村長に就任以来これまで、継続して推進してまいりました主要施策について申し上げます。

安全で快適な暮らしの環境づくり

①道路の改良

まず一番目の「安全で快適な暮らしの環境づくり」であります。

暮らしの環境をどう快適なものにしていくかを考えていく中では、道路の整備は最も重要なものであります。道路は、そこで暮らす人々に毎日利用されており、通勤あるいは地域産業の振興・発展のためにも欠くことのできない社会資本であり生活基盤になっているからです。

村道改良では、今後とも事業の効率性及び優先順位さらには利便性を十分検討したうえで、引き続き整備に努めてまいります。

②河川改修と宅防事業

本村の中央部を貫流する球磨川、これまで梅雨期・台風襲来期には、多くの支流の濁流

を加えながら沿岸の住家、道路、耕地等を災害の渦に巻き込んできました。今後とも水害防止のために、渡小川川や球磨川流域について、国及び県とも連携を深めて河川整備事業の推進を図ることとしており、すでに渡島田地区では小川の堤防構築のための住宅移転が完了し、新たな架橋の橋脚の整備、築堤工事が順次進められていくことになっていきます。

また、一勝地地区の宅地等水防防災事業は、宮園地区の道路の拡幅改良や県道の改良整備も間もなく完了見込みとなっており、現在、淋地区及び神瀬地区の改修工事が行われ、平成二十二年度からは大坂間地区の事業が計画されておりあります。

併せて昨年から淋地区に計画を進めております「かわまちづくり」事業は、関係機関による推進協議会が発足して、すでに三回の会議が開催されており、住民アンケートや現地検討会などの積極的な取り組みにより、今後着船場や親水護岸、柴立姫神社周辺の整備など、一連の河川環境整備が進められることになっていきます。



工事が進む島田地区

③急傾斜地崩壊対策事業

また、本村は急峻な山々に囲まれており、斜面のわずかな平坦地に集落が散在しています。そのため住宅の安全確保を図るために、国・県への要望活動を継続して行い、急傾斜地崩壊対策事業を推進しています。これまで順次整備が進められ、平成二十二年度は、川島・黄檗・島田の三つの地区で事業が実施されます。

④安全・安心な水の提供

次に、快適な生活のためには、安全で安心な水を安定的に供給することが必要です。本村の公共の簡易水道施設は四施設、地域で運営する簡易水道施設は四施設ありますが、村内には、それぞれ独自の簡易給水施設を整備して給水している集落もあります。今後

ともに快適な生活環境づくりを目指して、水源を守るための水源域の環境保全や、安全でおいしい水を安定的に供給するための、水道施設整備を継続して推進します。

また、生活雑排水の浄化による水質保全と居住環境の整備を目的として、引き続き浄化槽設置事業を推進していきます。最近の五年間では百九基の浄化槽設置がなされましたが、平成二十二年度も十五基の設置を計画しています。

⑤防災・防犯・交通安全対策

次に、防災・防犯・交通安全対策について申し上げます。広範な面積を持つ本村では、火災・水害等の災害に対する備えを万全にしておく必要があります。今後もし引き続き、自主防災組織の育成や村民の防火・防災意識の向上を図るための各種広報、啓発活動を進めます。

交通安全対策では、高齢者が交通事故に遭うケースが依然として多い傾向にあります。今後とも警察や関係機関・団体とも連携を強め、さらには広報活動を通じて交通安全の意識高揚に努め、カーブミラーや防犯灯等の交通安全施設の整備を進めながら事故防止に

取り組みます。

⑥情報通信施設整備

昨年からの取り組みを進めておりますのは、球磨村全域の全世帯に光ファイバーによる高速インターネット接続環境の整備であります。各世帯でのインターネット利用のみならず、地上デジタルテレビ放送の提供、学校や公民館など、地域公共施設間のネットワーク整備、小中学校でのインターネット学習、村内企業の業務効率の向上などが可能になるため、都市部との情報格差の是正はもとよりITの技術を利用し、私たちの生活環境はますます便利になるなど多くの効果が期待されるということです。

また、携帯電話の全村的な通話エリアの拡大につきましても、情報通信施設整備事業と並行して取り組みを進めており、この秋にはサービスの提供ができるよう鋭意事業の推進に努めているところです。

豊かで活力に満ちた産業づくり

①農業の振興

次に、豊かで活力に満ちた産業づくりについて申し上げます。

本村の基幹産業は農業と林業であります。しかし、農林業を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあり、その中で、農林業と観光及び商工業を結びつけた新たな産業振興施策を展開する必要があると考え、その取り組みを進めています。

本村の農業に係る立地条件は厳しく、単一作物の専業経営は困難であることから水稻を中心とした果樹、イチゴ等の施設園芸、露地野菜、筍・椎茸等の特用林産物、畜産等との複合経営を推進していくかなければなりません。

今後とも、集落や地域を一農場として管理する集落営農や広域的に農地を管理する地域営農の取り組みが必要と考えています。そのため引き続き



特産品「梨」を利用した梨狩リツアー

き、担い手の育成や認定農業者の育成に努めるとともに、高齢者の農業活動促進を奨励してまいります。

昨年は農業振興アドバイザー会議を立ち上げ、本村の農業問題各般にわたってご検討いただきました。その成果は答申としてまとめられましたが、村の行政組織の中で、横の連携を重視した取り組みの重要性を指摘した政策提言もいただいております。村の農業振興の夢を把握し、新しい農業ビジョンを具体的にかなえる仕組みや仕掛け、これらの成果に沿って、村の産業振興を支援していく補助金体系も整理することにいたしました。

また、平成二十二年四月に学校再編により廃校となる一勝地第二小学校の校舎を球磨村グリーンツーリズムの拠点として整備し、農作業体験や農産物加工体験、農林業ワーキングホリデー及び農業研究や農業研修の受け入れを行うなど、農林業等地域産業の活性化や、都市との交流事業の活発な展開を図るための、集落活性化推進事業への取り組みも進めることにしています。

②林業の振興

林業の振興では、近年、山

林所有者の高齢化や若年層の林業離れが加速している中で、手入れのされない森林が多く見受けられます。このままでは、森林の持つ多面的機能が生かされないのはもとより、国土保全にも影響を及ぼしかねない状況にあります。このような状況の中で、引き続き、間伐の促進、林道・作業道等林業生産基盤を整備していきます。さらに、特用林産物としての筍園の園地化講習を積極的に進め、「早掘筍」の出荷を推進します。

③ 商工・観光の振興

商工業の振興につきましては、近隣市町村に大型店舗が出店し、厳しい状況が続いていますが、引き続き、商工会と連携しながら、経営基盤の安定に向けて、支援を行っていきます。

観光の振興では、観光推進連絡協議会を観光協会と名称を改め、引き続き観光客の誘致拡大を図ることとしております。本協会は、平成十四年に発足し、今年で八年目になります。今後とも加盟団体と協力しながら地域資源を活かした、都市住民との交流を基盤とした地域の活性化を推進する活動を展開していきます。四月にSLが復活し、この



一勝地駅での物産販売

春も三月六日には運行が開始されています。この復活を契機に人吉球磨への観光客が増加していく中で、一勝地駅に停車する時間を活用して地元物産の積極的な販売活動やかわせみを中心とした観光資源のPRを進めます。村内を案内する観光案内人の会も発足いたしましたので、滞在型観光の受け入れ態勢を強化するなど、経済効果が高まる事業を展開してまいります。

また、都市部に住む本村関係者による「カワセミ会」の設立を進めてまいりましたが、二十二年度は、東京が7回目、関西が五回目、福岡を中心とした九州が四回目の開催になります。昨年九月には東海カワセミ会も設立しております

て、会員数は四三〇人を超えました。今後とも本村からの特産品等のPRあるいは販路情報等を積極的にPRし、その充実・発展を支援してまいります。

「急流と鍾乳洞の里」であります。球磨川や鍾乳洞等の自然と温泉、そして人情豊かなふる里を積極的にPRするとともに、隠れた資源の発掘と、他にはない資源の整備を図る必要があります。今後、一勝地温泉「かわせみ」や「球泉洞」を核とした周遊コースを定着させ、インターネットをフル活用して、球磨村の魅力を発信してまいります。

やすらぎと思いやりの地域社会づくり

① 健康づくり

次に、「やすらぎと思いやりの地域社会づくり」について申し上げます。

高齢社会を迎え、誰もが健康やかに生きがいを持って暮らしていける健康社会の構築は重要な課題です。

少子高齢化に対応し、地域で安心して暮らせるための健康づくりの基本は、「自分の健康は自分で守る」という自己管理を促すとともに、日常生

活における病気予防への習慣化を目指す活動を推進してまいります。同時に乳幼児から成人・高齢者の各種健康診断の充実と、「栄養・運動・休養」を柱とした、健康教室・健康相談・訪問指導の実践により、支援サービス体制の充実を図ります。

平成二十年度からメタボリックシンドロームに着目した健康診査及び保健指導を各医療保険者が行うことになっています。健康診査の積極的な受診勧奨や、生活習慣の改善に重点を置いた保健指導を展開することとしております。

② 高齢者・児童・障害者福祉の振興

介護保険事業については、給付と負担の適正な運営を図るとともに、安定的なものにしていくことが求められます。

また、介護を必要としない高齢者の育成のために介護予防施策の充実、サービスの質の向上など、適正な運営に努め、介護財政の健全化を図ってまいります。今後とも引き続きすべての高齢者が、地域社会において健やかに日常生活を送ることができるよう最大限の努力を払ってまいります。

また、地域包括支援センターの体制を強化し、さらに、球



みんな生き生き「ふれあいサロン」

磨村診療所、神瀬地区巡回診療所、社会福祉協議会及び社会福祉法人が運営する老人福祉施設の連携を図り、サービスの充実を図っていきます。

福祉バスは年間六千人の利用があり、交通空白地区の貴重な交通機関となっていることから継続して運行します。

また、本年度は神瀬地区診療所の診療日に合わせた一部運行曜日の変更を計画しており、利用者の利便性を高めます。

このほど、かわせみ駐車場先にグラウンドゴルフ場を整備しました。村民の健康増進と、かわせみの集客につなげようと取り組んだもので、かわせみの温泉とともに楽しんでいただきたいと考えています。

介護予防や健康づくりを目的とした「ふれあいサロン」事

業」は、本年度で六年目を迎えますが、参加者には大変好評であることから、さらに内容の充実を図りながら推進していきます。また、今後、要介護者の増加が懸念される中、地域での支援が必要であることから、併せてその人材育成を図ります。

これらの事業は、いずれも高齢者の交通手段の確保、生きがい対策、寝たきりの防止、引きこもり対策として大きな成果を収めていると考えております。

今後も村民の多くを占める高齢者の方々が健康であり、さらに医療費の抑制と財政的にも期待できる効果を残せるよう努めてまいります。

児童福祉につきましては、乳幼児の健やかな成長を願うとともに、働く保護者を支援するために、保育所と連携を図りながら事業の推進を図り、また、障害者施策につきましては障害者の在宅・施設的生活支援に対する取り組みを推進していきます。

明日を拓く人づくり

①小・中学校教育の振興

次に、明日を拓く人づくり



解体を待つ旧校舎と新築の校舎

について申し上げます。

学校教育におきましては、重点目標として、「確かな学力の育成」・「豊かな心の醸成」・「信頼される学校づくり」の三点を掲げています。各学校においては、習熟度別学習の導入や小・中学校の連携を強化することによって、基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図る教育実践が展開されています。

また、平成二十年六月議会定例会において、学校設置条例の一部改正をご決定いただき進めてまいりました小学校の再編も、いよいよ四月にスタートすることとなります。児童を中心と考え、スムーズに移行し、新学期を迎えられるよう鋭意努力

してまいります。

一勝地第一小学校の改築工事につきましては、順調に工事が進められ、来月早々に新しく、一勝地小学校として開校を迎えることになっております。来年度は、引き続き旧校舎の解体、グラウンド整備、プールの改修、さらには、体育館の耐震補強工事等を予定しております。工事の安全と早急な完成に努力してまいります。

そのほか、「アフタースクール事業」・「子ども避難の家による安全対策事業」・「学社融合推進事業」・「豊かな体験活動推進事業」・「特別支援教育事業」等の各種事業を推進し、児童生徒の健全育成に努めます。

②社会教育の振興

社会教育では、「人と自然」・「人と文化」・「人と人」とのふれあいを基調とした、生涯学習及び生涯スポーツ活動を展開していきます。

③コミュニティ組織の強化

球磨村として誕生以降、半世紀以上にわたって培われてきた集落のコミュニティケーションや人情豊かな村民の絆を大切にしながら、今後はこれまでに以上となる地域に住む人が中心となる地域づくりが求め

られます。

地域住民が自ら考え、自ら実行する、そして行政の支援と相まって、住民の暮らしの安全を守る防災活動や、暮らしの安心を支える福祉活動、暮らしを快適にするための奉仕活動、楽しさを創り出すイベントや祭りの開催等、総合的な地域コミュニティ活動が積極的に行われることを期待しています。また、行政区の再編による組織を基盤として、消防団や体育協会、公民館活動等を展開する一連のコミュニティ組織の強化が一層推進されるよう支援してまいります。

④健全な財政運営

また、昨年策定しました第五次球磨村総合計画、その実施期間は平成二十一年度から平成三十一年度までの十年間としておりますが、将来像とした「水と緑と人がきらめく球磨村」の実現のためにはさらなる努力が必要であります。

地方分権や権限移譲がさらに進められていく今日、個性豊かな地域社会の形成に向けての本格的な住民自治の時代を拓いていく大きな節目の時期でもあります。

住民と行政が連携を強め、ともに考え、ともに行動する村づくり、すなわち住民が主

役となり、力を合わせて球磨村を育てていく仕組みづくりをする十年間であるともいえます。

最後に、行財政運営について申し上げます。

行政改革については、平成十八年三月に策定しました「行政改革大綱」及び「集中改革プラン」に基づき、徹底した改革の推進に取り組んでまいりました。

このほど、平成二十二年度から平成二十六年年度までに取り組む球磨村行政改革大綱の答申をいただきました。視点を置いたのは「人事管理、定員管理の適正化」、「事務事業の整理、合理化」、「施設管理の整備、有効活用」、この三点であります。これまでの改革の成果を踏まえ、さらにこれからの球磨村を大きく前進させるために、簡素にして効率的な村政の実現を推進してまいります。

当然のことながら、財政運営は未来への責任を果たす必要があります。

収支の均衡を保ちながら適正な行政水準を確保し、そして財政運営を適正、効率的に長期計画に基づいて進めてまいります。

「水と緑と人がきらめく球磨村」を目指して

平成22年度 予算決まる

平成22年度の一般会計・特別会計予算が3月に開会された議会定例会において、可決されました。

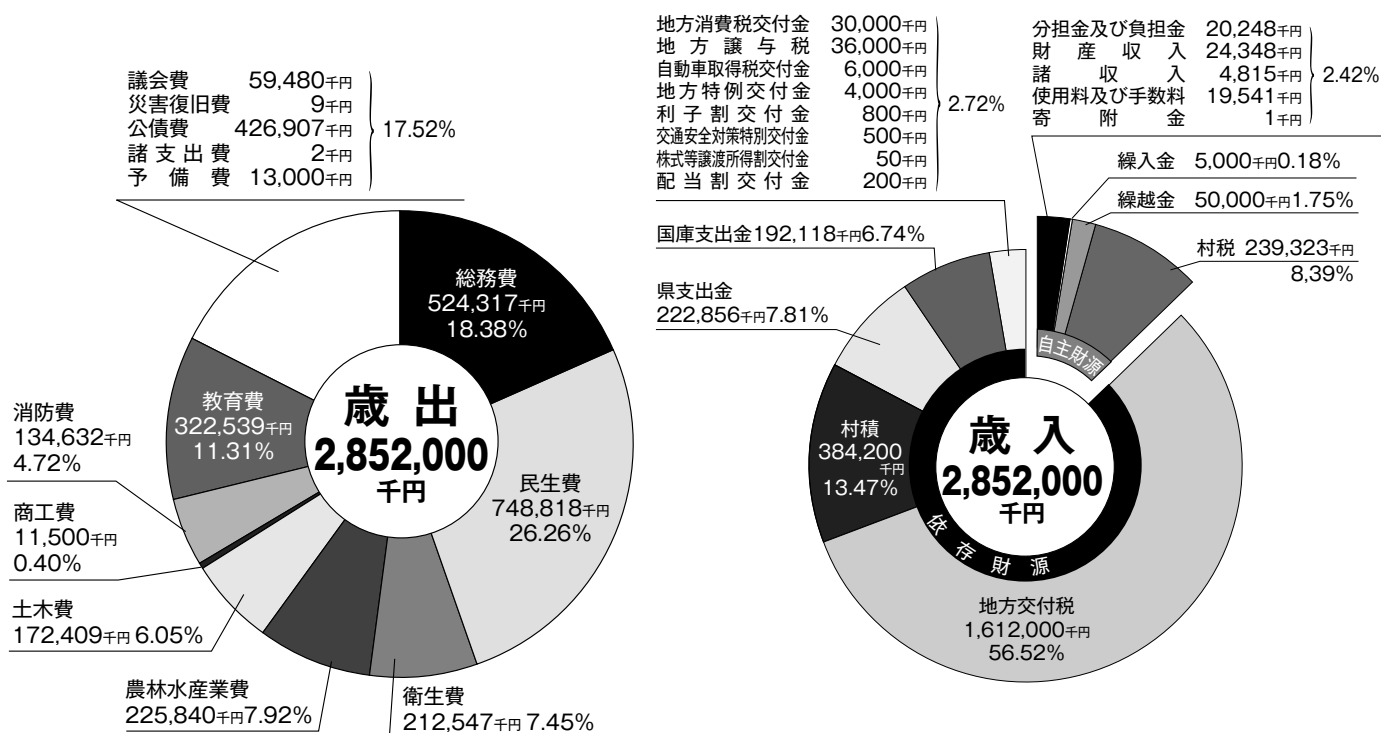
球磨村一般会計予算は、28億5,200万円で、前年度に比べ、3,600万円、約1%の増額となっています。

予算編成においては、いまだ厳しい財政状況のなか、予算額の約56.5%を地方交付税が占め、依然として交付税に頼らざるを得ない状況ですが、行財政改革を推進し、自主財源の確保に努めた予算編成となっています。

【予算の内訳】

一般会計予算 28億5,200万円

村民1人当たり 623,524円



歳出 こんなことにつかわれます

(人口は4月1日現在 4,574人です)

総務費



地方バス路線維持費補助金	22,700千円
区長活動費	3,725千円
班運営助成金	3,861千円
人吉球磨広域行政組合負担金	8,245千円
地上デジタル放送難視聴対策事業補助金	3,500千円
など	

村民一人当たり **114,629円**

民生費



障害者福祉サービス扶助費	104,395千円
敬老年金	5,660千円
養護老人ホーム措置費	19,948千円
延長保育促進事業補助金	16,900千円
地域子育て支援拠点事業	5,265千円
保育所運営費	193,016千円
など	

村民一人当たり **163,711円**

衛生費



住民検診委託料	10,017千円
乳幼児医療費	12,000千円
予防接種委託料	6,651千円
人吉球磨広域行政組合負担金	72,019千円
浄化槽設置整備事業補助金	9,200千円
など	

村民一人当たり **46,468円**

農林水産費



森林整備地域活動支援交付金	15,000千円
間伐材利用推進事業補助金	20,000千円
有害鳥獣捕獲事業補助金	9,510千円
産業振興対策事業補助金(農業・林業)	19,096千円
中山間地域等直接支払交付金	5,436千円
など	

村民一人当たり **49,374円**

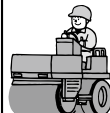
商工費



商工会助成金	3,500千円
県観光推進協議会負担金	100千円
村観光推進連絡協議会負担金	500千円
など	

村民一人当たり **2,514円**

土木費



村道工事請負費	45,000千円
村道維持費	25,000千円
急傾斜地崩壊対策事業負担金	5,000千円
県営事業負担金	5,000千円
など	

村民一人当たり **37,693円**

消防費



人吉下球磨消防組合負担金	99,022千円
消防団員報酬	9,215千円
消防補償等組合負担金	7,200千円
消防施設整備工事	2,000千円
など	

村民一人当たり **29,434円**

教育費



小学校費	60,242千円
中学校費	50,001千円
社会教育費	12,918千円
保健体育費	12,951千円
など	

村民一人当たり **70,515円**

その他



議会費	59,480千円
災害復旧費	6千円
公債費	426,907千円
諸支出金	2千円
予備費	13,000千円
など	

村民一人当たり **109,181円**

特別会計予算

(単位：千円)

	本年度予算 (当初)	昨年度予算 (当初)	増減
国民健康保険	606,000	599,000	7,000
老人保健医療	10,325	1,425	8,900
後期高齢者医療	60,130	54,060	6,070
介護保険	581,211	564,174	17,037
簡易水道	53,000	91,000	▲ 38,000

一勝地小学校開校式

平成二十二年四月六日、新築された一勝地小学校の校舎前において開校式が関係者及び六年生十五人が出席行われました。川口副村長、愛甲村議会議長の挨拶があり、中村和弘校長先生から「一勝地小学校の初年度となる平成二十二年度は村民の負託に答える学校、元気のある学校、児童・教師・保護者が互いの心配りが見える学校、信頼される学校、校区及び村民に愛される学校を目指します」と挨拶をされました。

また、児童を代表して六年生の馬場桃伽さんが「これから新しい校舎で、一勝地小学校の最初の卒業生になる私たち六年生が、下級生のお手本となり初めの一步を踏み出します。母校となる一勝地小学校を大切にします」と挨拶をしました。

旧一勝地第一小学校の校舎は築五十年以上経過し、老朽化も進んだため、昨年から工事が始まり二月に完成しました。鉄筋コンクリート二階建てで二階に児童用玄関、教室、職員室を設置、一階には音楽室や図書館、校長室、事務室、ランチルームなどが設置されています。

床や壁には杉がはガラス張りで、階段中庭が作られています。



一勝地小 開校式

こがね保育園落成式



平成二十二年四月三日に、新しくなった園舎において落成式が行われました。

こがね保育園は、昭和五年に意足院本堂において農繁期季節託児所として発足、昭和十八年に園舎を新設し現在の「こがね保育園」と命名されました。昭和三十九年に社会福祉法人こがね保育園となり、昭和五十六年に現在の場所に園舎が移転されています。その後、老朽化に伴い熊本県安心子ども基金、球磨村の補助を受け木造建新園舎が完成いたしました。

記念式典には金子恭之衆議院議員をはじめ多くの来賓、園児及び保護者など関係者が出席され、理事長の挨拶に続き経過報告、感謝状贈呈、来賓挨拶の後、園児によるかわいい踊りや歌が披露されました。

神瀬熊野座神社落成式

平成二十二年四月三日、新築された神瀬熊野座神社の拝殿において落成式が行われました。桜の参道を上がると真新しい拝殿に総代及び氏子の方が集まり、神事がとり行われました。式では中根教育長、松野村議会議員、犬童森林組合長の挨拶に続き、大総代の松浦繁松氏が「念願であった拝殿の建て替えが無事終了しました。前の拝殿は昭和三十年三月に建てられ五十年以上が経過し、洞内の湿気や増水のため拝殿の床や柱などが腐食していましたが、今回は湿気対策として床をコンクリートの土間とし、立派な拝殿ができました。氏子の皆さんや助成をいただいた方へ感謝します」と挨拶をされました。その後、例大祭が開催されました。



熊野座神社

入学おめでとう！

平成二十二年 度

小・中学校入学式

四月八日、平成二十二年 度 球磨中学校の入学式が、同校 体育館に在校生や教諭のほか 保護者、来賓多数が参列して 開催されました。

今年の入学生は、三一名で す。入学生が会場に入ると、 大きな拍手で迎えられ、緊張 した面持ちながら堂々と入場 しました。

友尻憲秀校長が「ありがと うと、すみませんの気持ちを 忘れないでください。優れたス ポーツ選手は、素直さが伸びる 条件です。これからの中学校生



活の中で皆さん一人ひとりが可 能性に挑戦し自らを伸ばすに は素直であることの大切さを 忘れずに頑張ってください」と 激励の言葉を送りました。そ の後、川口副村長、愛甲村議 会議長、球磨中学校犬童PT A会長が祝辞を述べました。

多くの祝辞を受け、新入生 代表の渡邊智花さんが誓いの 言葉を宣言、在校生代表の須 恵祐也生徒会長が歓迎の言葉 を述べました。



球磨中入学式

また、翌日の九日は、四校 から二校に編成された渡小学 校と一勝地小学校の入学式が 行われ、渡小学校では二一名 の新入生が入学しました。式 の中で、松川豊校長は「今日 から渡小学校の一年生です。 学校はとても楽しいところで す。交通安全を守り、誰とで

も仲良くし、分らない事は 先生に何でも聞いて頑張っ て ください」と挨拶をされまし た。校舎が新しくなった一勝 地小学校では一一名の新入生 が入学し、中村和弘校長が「新 しい校舎で学び、みんなで一 勝地小学校の歴史を築いてい きたいと思います。友達と仲 良く遊び勉強を頑張り、自分 のことは自分でし、交通安全 の決まりを守り、自分の命を 大切にすることをしっかり守 り頑張ってください」と挨拶 をされました。

小学校の新一年生には、村か ら一人ひとりに黄色帽子と安 全タスキなど贈呈されました。 平成二十二年 度の各学校の 生徒数・児童数は下表のと お りです。

平成22年度 学校別児童・生徒数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
渡小学校	21	22	18	7	19	19	106
一勝地小学校	11	25	19	14	12	15	96
小学校合計	32	47	37	21	31	34	202
球磨中学校	31	32	31				94



一勝地小学校入学式



渡小学校入学式

よろこびをお願いします

【教職員異動】

平成二十二年度教職員の人事異動が発令されました。異動は次のとおりです。
敬称略（ ）は前任地

教諭 横山 美紀（人吉西小）
事務職員 高岡 行利（育休補充）

教諭 岩崎 祐美子（牛深小）
養護教諭 蔦 寿美（新規採用）
事務主任 重松 加代子（一勝地第一小）

《一勝地小学校》

校長 中村 和弘（湯前小）
教頭 大迫 浩子

教諭 尾方 敬二（一勝地第一小）

《球磨中学校》
校長 友尻 憲秀（人吉三中）
教頭 原 公徳

《渡小学校》

教諭 大倉 幸代（黒肥地小）

教諭 那須 文香（東間小）

教諭 緒方 美紀

（一勝地第二小）

教諭 恒松 郁夫（相良北小）

教諭 山口 徳晃

（健康福祉部子ども家庭福祉室）

教諭 東 栄三（一武小）

教諭 中島 和美（多良木小）

講師 中村 泰介（欠員補充）
事務職員 家城 浩子（欠員補充）

球磨中学校 友尻 憲秀 校長



私は、一勝地の宮園で生まれ育ちました。第一小へ入学の年に夢のような鉄筋3階建ての新校舎が落成しましたが、1年生は旧校舎でがっかりしたことを覚えています。球磨村の景観は大きく変容してきておりますが、地域の皆様のぬくもりを感じとても嬉しく思います。今、ふるさと球磨村で仕事ができますことに感謝の気持ちでいっぱいです。球磨中生の先輩として、無い力を振り絞って頑張らなければならないと思っています。

はじめまして

一勝地小学校 中村 和弘 校長



一勝地小学校開校の年に勤務させていただくことを大変嬉しく、そして誇りに思います。それと同時に、責任の重さを感じているところです。「**児童は通いがいい、職員には勤めがいい、保護者は安心して通わせられる**」学校づくりに努めてまいります。また、子どもたち、職員、保護者、校区の皆様と力を合わせ各校の伝統を踏まえつつ一勝地小学校の新たな歴史を築いていきたいと思ひます。学校にはいつでもお立ち寄りください。お待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。

グラウンドの整備に使って！

ダイヤモンドリーグ

コートブラシを寄贈

人吉球磨在住のソフトボール愛好者でつくる、ダイヤモンドリーグ（上村哲司会長）が、四月九日に村長室を訪れ、グラウンド整備用のコートブラシを寄贈しました。

この日、来庁したのは、上村哲司会長と本村の渡邊巖元会長で、「運動公園を毎週水曜日の夜に使用させていただいています。球磨村のグラウ



ンドは広く一晩で四試合ができるので助かっています。現在八チームでリーグを運営していますが、グラウンドの整備に使っていただきたく、参加費から寄贈させていただきました」と話し、川口貞則副村長に贈りました。受け取った川口副村長は、「運動公園は村民及び、村民と他市町村住民との交流の場でもあり、これからも利用してもらいたい。コートブラシの寄贈は、本当にありがたい」とお礼を述べました。

ダイヤモンドリーグの参加チームは次のとおりです。

- ・愛球会 ・螢心
- ・織月酒造 ・キッズ
- ・峰三 ・とうちゃん
- ・エイトマン ・トクマル（8チーム）

4月1日付けで、役場職員の異動がありました。よろしくお願いします。

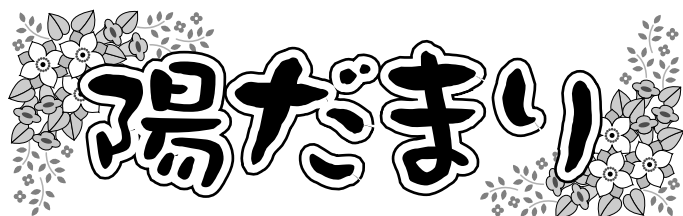
村長 柳詰恒雄

副村長 川口貞則

教育長 中根耕造

平成22年4月1日現在

課名 課長・課長補佐・主幹	係 名	係 長 ・ 参 事	係 員	主 な 担 当 事 務
総務企画課 課長 内布 利人 (課長補佐) 蔀 敦己 (主幹) 日當美紀子 (主幹) 山口 隆雄	総 務	山口 隆雄 (兼) (兼務) 日當主幹 (兼務) 永椎係長 (兼務) 蔵谷参事	(主査) 山口 智幸 (主査) 淋 真也 (主事) 牛塚 友紀 (主事) 淋 圭 (運転手) 愛甲 真一 (兼務) 蔀主事	職員の進退及び身分に関する事項 条例、規則等に関する事項 文書の審査、発送、整理保存に関する事項 議会及び村の行政一般に関する事項 村有財産に関する事項
	企 画 広 報	蔀 敦己 (兼) (参事) 蔵谷 健	(主査) 佐々木 亨 (主事) 蔀 祐太郎 (兼務) 淋辰生主査	施策の企画、調整に関する事項 村政及び地域総合開発に関する事項 国土利用・統計に関する事項 広報公聴に関する事項 情報管理に関する事項
	財 政	大岩 正明	(主査) 淋 辰生	予算その他財政に関する事項
	防 災 交 通	永椎 樹一郎	(兼務) 淋 圭主事	交通・消防、防災に関する事項
	村 長 公 室	日當美紀子 (兼)		村長の行事日程等に関する事項
税 務 課 課長 地下 正明 (主幹) 永椎しおり (主幹) 平松せい子 (主幹) 戸屋 武文	課 税	永椎しおり (兼) (参事) 木屋 正行 (兼務) 平松主幹 (兼務) 戸屋主幹	(兼務) 舟戸主事	村税、国保税に関する事項 村税に係る証明、報告に関する事項 固定資産に関する事項
	徴 収	戸屋 武文 (兼) (兼務) 平松主幹 (兼務) 永椎主幹 (兼務) 木屋参事	(主事) 舟戸 文吾	村税、国保税の徴収に関する事項 後期高齢者医療保険料に関する事項 納税組合に関する事項
	地 籍 調 査	地下 正明 (兼)	(主査) 高沢 健悟	地籍調査に関する事項
住民福祉課 課長 日隠 啓一 (主幹) 瓜生 文代	住 民	瓜生 文代 (兼)	(主査) 高沢 美由紀 (主事) 松野 伊代 (兼務) 野々原しおり 主事	戸籍及び住民基本台帳に関する事項 窓口事務に関する事項 国民年金に関する事項 旅券事務に関する事項
	福 祉	假屋 昌子 (参事) 山本 美香 (参事) 友尻 陽介	(主事) 野々原しおり (主事) 内布 偉貴 (主事) 野々原 真矢	社会福祉に関する事項 介護保険に関する事項 社会保障に関する事項
※地域包括支援センター長 (兼務) 住民福祉課長 業務従事者 (兼務) 松村係長・假屋係長・山本参事・友尻参事・上部主査・野々原しおり主事・内布主事・松本主事・野々原真矢主事 (10)				
健康衛生課 課長 柳詰 逸郎 (主幹) 大坂間 淳 (主幹) 東 勝信	保 健 予 防	松村 玲子	(主査) 上部 美保 (主事) 松本 憲吾 (主事) 中園 茜	健康増進、住民健診に関する事項 保健事業に関する事項 公衆衛生に関する事項
	保 険 医 療	東 勝信 (兼)	(主査) 毎床 貴哉 (兼務) 中園 茜	国民健康保険、老人保健医療に関する事項 後期高齢者医療に関する事項
	生 活 環 境	大坂間 淳 (兼)	(主事) 永椎 文規	環境衛生、公害対策に関する事項 水道、下水道の維持管理に関する事項
産業振興課 課長 永椎 龍一 (課長補佐) 川口 道男 (主幹) 金栗 邦代	農 業	境目 昭博 (委嘱) 簗田 道明	(主事) 岩本 紘一 (主事) 犬童 翔一郎	農業及び水産業に関する事項 農地関係の調整に関する事項
	林 業	犬童 和成	(主事) 那良 昌宏	林業に関する事項 村有林に関する事項
	商 工 観 光	金栗 邦代 (兼)	(主査) 上部 準也 (兼務) 岩本 紘一	商工観光、交流センター等に関する事項 ふるさと振興センターに関する事項
建 設 課 課長 吉村 正彦 (主幹) 板崎 雄治	管 理	板崎 雄治 (兼)	(主事) 伊高久美子	建設課の庶務に関する事項 用地の取得及び補償に関する事項
	工 務	上部 宏	(主査) 松舟 祐二 (主査) 毎床 公司 (主査) 大岩 久人 (技師) 松野 翔吾	道路及び河川の技術に関する事項 公共施設建築の技術に関する事項 水道、下水道設置の技術に関する事項
会 計 課 会計管理者 (課長) 毎床 喜代利 (課長補佐) 柳詰 りつ子	会 計	柳詰りつ子 (兼)	(主事) 大坂間一樹	会計管理者の権限に属する事務処理に関する事項
教 育 課 課長 宮本 宣彦 (主幹) 大瀬 常喜	総 務	大瀬 常喜 (兼)	(兼務) 大岩主事	教育委員会の会議に関する事項 教育委員会に係る経理その他に関する事項
	学 校 教 育	大瀬 常喜 (兼)	(主事) 大岩 誉 (兼務) 松江 実子	学校教育に関する事項
	社 会 教 育	高永 幸夫	(主査) 舟戸 光博 (主事) 地下 克愛 (用務員) 松江 実子	社会教育に関する事項 社会体育に関する事項
	球磨中学校 (用務員) 小川 陽子 (運転手) 星原 新一・永椎 沢雄・椎屋 清・大岩 力 < 英語指導助手 ホリー・シュナイドミラー >			
議 会 事 務 局	事務局長	原 和彦	書記 (兼務) 牛塚友紀主事	
農業委員会事務局	事務局長	永椎龍一 (産業振興課長兼務) 参事 簗田 道明		
選挙管理委員会	書記長	内布利人 (総務企画課長兼務)		
	書記	蔀課長補佐、山口主幹、永椎係長、大岩係長、蔵谷参事、山口主査、淋真也主査 (総務企画課兼務)		
監 査 委 員	書記	原 和彦 (議会事務局長兼務)		



球磨村地域子育て支援センター “陽だまり”

〒 869-6401 球磨郡球磨村大字渡乙 763 (渡保育園内)
TEL (0966) 33 - 0125 FAX (0966) 33 - 0173
ホームページ <http://www7.ocn.ne.jp/~watarih/>
Email watari@mocha.ocn.ne.jp

* ブログもやってま〜す。携帯からもみられますよ！

「子育て支援センター 陽だまり」は、月～金の 9:00 ～ 16:00、土曜日は 8:00 ～ 13:00 まで開放しています。
(祭日はお休みです) 陽だまりサロンも月に 3 ～ 4 回やっています。下記の日程をごらんになり、親子でそしてマタニティさんもう
ぞお気軽においでください。お待ちしております。

《3～4、8～9ヶ月健診》

おかあさんと一緒にみ〜んな
いい顔です。



《陽だまりサロン》



今年度初のサロンは、
「私のタイムスケジュール
作成」をしました。



あかちゃんこんにちわ！



今年度もたくさ
んの赤ちゃんに
出会えますよう
に！

《りんごの木サークルおすすめ絵本》

松舟さんおすすめ！「おうさまのすてきなトラック」

木曾秀夫作・絵 福音館

こどもたちの大好きなりのもののトラックのお
はなしです。松舟家でも大人気の絵本で、よく読
んで聞かせられたそうです。



水篠さんおすすめ！「おなべおなべにえたかな？」

こいでやすこ作・絵 福音館

きつねの「きっこ」はいたちの「ちい」と「にい」と、
おばあちゃんの家に行きました。おばあちゃんは大
きなお鍋でスープを煮ていましたが、急用ができて、
スープの番をきっこに頼んで出かけてしまいます…



「時代・地域のニーズに応じた保育所を目指して！」
Ⅱ こがね保育園 Ⅱ
新園舎も落成し、広くなった園庭で元気一杯走り回って
遊んでいる子ども達。
ほのぼのとした光景に次世代を担う子ども達に、利益を
与えられるよう、ひとりひとりと充分
かわり、大切に育てていかなければ
いけないなあーと、責務の重大さをひ
しひと感じています。
今回の改築で、環境が整い、本年
度より、病後児保育事業も取り入れ、
ニーズに合った保育所づくりを目指
しています。
どうぞ、ご遠慮なく、ご利用下さい。



《5月「陽だまり」行事予定》

- 6日(木) 3～4、8～9ヶ月健診
- 7日(金) 陽だまりサロン ちまき作り
- 12日(水) 陽だまりサロン
- 15日(土) あおむし応援団 ふれあい遠足
- 18日(火) 陽だまりサロン 箸入れ作り
- 20日(木) 3才6～9ヶ月健診
- 22日(土) りんごの木サークル
- 26日(水) 陽だまりサロン ママ誕生会
- 27日(木) ポリオ

平成22年度 球磨村社会福祉協議会事業計画・収支予算が決定しました！

去る3月16日に開催されました。理事会・評議員会において、平成22年度事業計画及び収支予算が審議され、次の通り承認されました。

平成二十二年度は、①住民の社会福祉事業への参加推進②在宅福祉活動の推進強化③在宅介護支援事業の充実④地域福祉活動計画の推進を重点目標としました。

在宅での生活を維持していくための支援として、地域との連携で日常のさまざまな福祉課題を地域全体の問題として捉え、社会福祉協議会の特性を生かした、介護保険事業や介護予防事業の推進、新たな福祉サービスの推進で心ふれあう「福祉の村づくり」を目指します。

平成22年度 一般会計収支予算

収 入 (単位：円)		支 出 (単位：円)	
① 会費収入	751,000	① 人件費支出	78,412,000
② 寄付金収入	2,000,000	② 事務費支出	10,648,000
③ 経常経費補助金収入	1,488,000	③ 事業費支出	15,146,000
④ 助成金収入	19,194,000	④ 貸付事業等支出	500,000
⑤ 受託金収入	222,000	⑤ 共同募金配分金事業	1,041,000
⑥ 事業収入	854,000	⑥ 歳末助け合い事業費	1,400,000
⑦ 貸付事業等収入	200,000	⑦ 助成金支出	938,000
⑧ 共同募金配分金収入	1,038,000	⑧ 経理区分間繰入金支出	14,401,000
⑨ 介護保険収入	76,670,000	⑨ 積立預金積立支出	196,000
⑩ 自立支援費等収入	500,000	⑩ その他の支出	6,222,000
⑪ 利用料収入	10,000	計	128,904,000
⑫ 雑収入等	2,273,000	(単位：円)	
⑬ 経理区分間繰入金収入	14,401,000	当期資金収支差額	△9,303,000
計	119,601,000	前期末支払資金残高	45,199,000
		当期末支払資金残高	35,896,000

[任期 H22.1.13 ~ H24.1.12]

	名 前	班	名 前	班
評 議 員 (十五名)	川口 貞則	山口 耕造	鶴 口 岳 本	
	香月 千松	大 瀬 犬童 訓	内 布 内 布	
	中井 久美	柳 詔 内布 艶子	高 沢 高 沢	
	日隠 悦子	友 尻 高澤ゆみ子	水 篠 水 篠	
	岩戸 龍也	堤岩戸 富永 知敬	木屋角 木屋角	
	橋詰兵士郎	友 尻 日當 國弘	木屋角 木屋角	
	岡 盛雄	岡 上 藤力ズエ		
	原 ひとみ	鶴 口		

評議員の紹介

平成22年1月12日の任期終了に伴い、新しく15名の評議員が選任されました。

評議員は、社会福祉協議会の議決機関として幅広い意見をいただく意味で選任されています。

球磨村高齢者生活福祉センターは、村内の高齢者が安心して健康で明るい生活が送れるように、ふれあいサロン事業への協力、温泉を利用した交流の機会や居住を提供する福祉事業の拠点として、関係機関団体と密接な連携を図りながら、住民福祉の向上に努めます。

認知症の知識を深めて

三月十五日、かわせみ別館において、球磨村老人クラブボランティア会主催の講演会が開催されました。講演会には、約五十名が参加し、八代市の特別養護老人ホーム（あさひ園）より県認知症介護指導者の澤田美千代氏を講師に迎え、「認知症についての正しい理解と予防について」講話がありました。



講演の内容として、『認知症』と『物忘れ』の違いや認知症の基礎知識、また、認知症予防などでした。特に予防については重要視され、「いつ認知症になるか分からないので今のうちから予防に努めて下さい。」また、「認知症は早期発見・早期治療が大切です。早期発見で治る認知症もあります。」と話されました。

また同行された社会福祉士の方からは、県より指定を受け、平成二十一年十月から認知症対応強化型地域包括支援センターとして事業を始めたこと、また、認知症予防のゲームを参加者全員で行い、楽しみながら有意義に研修会を終えることが出来ました。

香典返し

寄せられた善意

社会福祉協議会へ御遺族の方々から香典返しとして御寄付いただきました。皆様のお気持ちを大切に役立たいと思います。（三月分）

○ 舟戸 朝香 様(故 黠)	○ 吉村 良平 様(故 貞子)	○ 横井 務 様(故 カスミ)	○ 川口 ナミ子 様(故 清光)	○ 小椋 武光 様(故 キクノ)	○ 柳詰 和俊 様(故 ウタ子)
----------------	-----------------	-----------------	------------------	------------------	------------------



平成21年度総会

4月10日(土)に人吉市の「四季」にて、平成21年度の総会をおこないました。議長は大岩 誉君が務め、提案された議案は全て原案どおり承認されました。

平成21年度は、駅伝優勝や約二十年ぶりに青年団文化祭伝統芸能の部に「住吉谷ヤッコ」で出場するなど大きく飛躍した年でした。

今年度も岩戸龍也団長を先頭に頑張っていくしますので、ご支援・ご指導よろしくお願い致します。

メンバーも新たに3人入団しましたので、球磨村の活性化のために、さらに気合を入れて活動していきたいと思ひます。

役員は右記のとおりです！

役職名	平成22年度	(球青協担当)
団 長	岩 戸 龍 也	組織部・社産部
副 団 長	犬 童 翔一郎	祭関係
副 団 長	中 津 友 美	
文 化 部 長	野々原 真 矢	生活部
文化副部長	田 代 守	〃
体 育 部 長	那 良 昌 宏	そうめん販売
体育副部長	小 川 拓 郎	
企 画 部 長	大 岩 誉	教育宣伝部・レクリエーション部
企画副部長	原 麻 美	〃
事 務 局 長	内 布 偉 貴	
事務局次長	大 岩 誉	
会 計	中 園 茜	
監 事	岩 本 紘 一	
監 事	舟 戸 文 吾	

お知らせだよ～

5月16日(日)に「球磨郡青年団協議会体育祭」いわゆる運動会が錦町総合グラウンドにて開催されます！運動するのが好きな人！是非かせしてくださいm(__)m 応援もよろしくお願い致します！

～100%の確率で、「笑う」・「泣く」・「楽しむ」の3つを体感したいあなたへ！

～青年団の活動に参加してみませんか？暇なときに「参加してみようかな～」

という感じで大丈夫です！！他の市町村の方でも誰でも参加できます。

ちょっとでも興味持たれた方、ぜひどうぞ！手軽にホームページからOKです

(パソコン) <http://k-yapa.net/> (携帯電話) <http://k-yapa.net/i/>



小規模多機能型居宅介護事業所 アットホーム **どんぐり** オープンしました



平成22年3月25日に、小規模多機能型居宅介護事業所アットホームどんぐりがオープンしました。

この施設は、高齢になっても住み慣れた自宅や地域でいつまでも長く生活したい。そんなご利用者やご家族に答えるべく、「通い」「泊り」「訪問」をご本人の希望に応じてサービスを組み合わせた「自宅での生活が継続できるよう」必要な支援をする施設です。

(お問い合わせ先)

球磨村大字渡乙 1750 番地

社会福祉法人 慈愛会 (特別養護老人ホーム千寿園)

☎ 0966-33-0095

地域の安心を守ります

異動により、渡駐在所に新しく白濱輝征^{しらはまてるゆき}巡査長が、着任されましたのでご紹介します。



今年3月末、天草署から渡駐在所に赴任して来まし^{しらはまてるゆき}た白濱輝征30歳です。私は長崎県出身ですが、風光明媚で人情豊か、歴史ある球磨・人吉の地で勤務できることを大変光栄に思っています。

まだまだ若輩者ですが、地域住民の皆さんと連携協力しながら、これまで以上に安全・安心な球磨村づくりを目指し、「今までで一番の駐在さん」と言われるよう全力を尽くしていきますので、よろしくお願い致します。

情報通信施設整備工事が始まります！

高速インターネット接続サービスの提供やテレビジョン放送再送信サービスの提供を実施するための情報通信施設整備工事が始まります。

施工業者：株式会社九電工 熊本支店
工事期間：平成22年5月
～平成22年12月

工事にあたっては、球磨村総合運動公園（駐車場）に現場事務所を設置します。
工事期間中、皆様には何かとご迷惑をおかけすることがあると思いますが、ご協力をよろしくお願い致します。

（問い合わせ先）
球磨村役場 総務企画課 企画広報係
（☎：32-1138）

夢 打ち壊さした 仕分け人
悠々自適 社は盤石に築き上げ
では早速 裏金で処理しまっしゅう
かつたるさ あの世界から掛取って来た

作 作 作 作
榊 村 吉 倉
石 上 若 野
炭 鬼 酔 お
山 拳 舞 君

（人吉武者返し会の会員の作）

花見酒 うっちゃかれとる耕^{こう}耘^{りん}機^き
旅先で ちよつかい出して大火傷^{おおよけど}

作 日 當 山 岳

ホッ 時が解決してくれた
竹馬の友 よう素潜りもしよったっ

作 鳥 飼 竜 胆^{りんど}

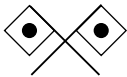
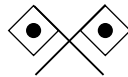
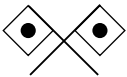
肥後狂句

みんなの広場

このスペースは、村民のみなさんのページにしたいと思います。
川柳、俳句、短歌などお寄せ下さい。

5月の行事予定

（変更になる場合もあります）

日	月	火	水	木	金	土
						1 ◆自衛隊父兄会 総会 (11:00 かわせみ)
2	3 憲法記念日 	4 みどりの日 	5 子どもの日 	6 ◆3ヶ月・8ヶ月児 健診 (13:15～ 渡多)	7 ◆村老連ゲート ボール大会 (9:00 運公) ◆村P連総会 (18:00 やまなみ)	8
9	10 ◆区長文書	11 ◆K S S C総会 (19:00 改セ)	12	13	14	15
16 ◆行政相談 (9:30～11:30 役場) ◆球磨中学校 運動会	17	18	19	20 ◆村老連総会 (13:30 せせらぎ) ◆3才半児健診 (13:15～ 渡多)	21	22
23 ◆急流と鍾乳洞 の里まつり (10:00-15:30 球泉洞一帯)	24	25 ◆区長文書	26	27 ◆ポリオ予防接種 (13:30～ 改セ)	28	29
30	31					

※ [改セ] = 生活改善センター、[渡多] = 渡多目的集会施設、[神多] = 神瀬多目的集会施設、[やまなみ] = 石の交流館「やまなみ」
[かわせみ] = 一勝地温泉かわせみ、[渡小] = 渡小学校、[一小] = 一勝地小学校、[球中] = 球磨中学校、[運公] = 総合運動公園

「球磨村診療所」から

～ゴールデンウィークの休診について～

4月29日～30日	通常どおり
5月 1日	午前のみ診療
5月 2日～5日	休診
5月 6日	通常どおり

(問い合わせ先)

球磨村診療所 ☎ 0966-32-0377

「球磨川歯科医院」から

～ゴールデンウィークの休診について～

4月29日	休診
4月30日	通常どおり
5月 1日	午前のみ診療
5月 2日～5日	休診
5月 6日	通常どおり

(問い合わせ先)

球磨川歯科医院 ☎ 0966-32-1109

歯科診療休日オンコールシステムについて

ゴールデンウィーク中の平成22年5月4日(火) 10:00～16:00の1日のみですが、歯科の救急患者に対する医療機関の紹介を、球磨郡歯科医師会がいたします。

耐えられない急な歯の痛みがあった場合・・・

0966-42-2560 (公立多良木病院)へ電話をしますと緊急患者を受け入れる医療機関の紹介がなされます。



紹介された医療機関に出向き、診療が可能となります。



なお、診療につきましては、保険証・料金等は通常の診療と同じく必要です。

人口・世帯の動き

	4月1日現在	前月比	前年同月比
世帯数(戸)	1,630	△11	△20
人口(人)	4,574	△36	△101
男(人)	2,168	△17	△47
女(人)	2,406	△19	△54

(この用紙は再生紙を使用しています。)

氏名	年齢	地区
横井 カスミ	70才	横井区
大無田 金次	85才	大無田
川口 清光	79才	告
川口 テイ	92才	大瀬
横井 ハルノ	95才	横井

お悔やみ申し上げます

氏名	出身地
伊津野 貴裕	内布
松野 千香	松野
毎床 貴哉	毎床
廣瀬 千佳	あさぎり町

ご結婚おめでとう

戸籍の窓

3月届出分
(敬称略)

編集後記

四月の異動で初めて広報を作ることとなりました。普段話している球磨弁を、皆さんにお知らせする文書に置き換えるのに四苦八苦しています。そんな中、我が家に帰りますと二歳の子どもが「じゃーとたい」と話す言葉に笑い、ホッとする毎日です。

これから、前任者のユーモアと行動力に負けないよう、カメラを片手に村内を駆け回りたいと思います。(体型は前任者と変わりません...) 初心者ですのでカメラを向けましたらピースサインで笑って答えてください。これからよろしくお願ひします。

(健)



こがね保育園